

### ◆子ども医療費助成制度の登録はお済みでしょうか？

4月から子ども医療費助成制度の対象者が高校卒業（18歳）まで拡大されています。

◎医療機関（薬剤含む）の自己負担額（保険内診療）を全額助成します。  
（平成28年4月診療分から対象になります。）

**【登録方法】** ※高校2年生～3年生の保護者の皆さんは登録が必要です。

『子ども医療費助成金受給資格者登録申請書』を提出してください。

※ひとり親医療費助成制度および重度心身障害者医療費助成制度の受給対象となっている方は、引き続き同制度からの助成対象者となりますので、今回手続きの必要はありません。

**【登録に必要なもの】**

①印鑑（シャチハタ不可） ②保険証（保護者および対象の子ども分） ③保護者名義の通帳

### ◆夜間急病センターなどの正しい利用に心掛け、みんなで夜間診療体制を守りましょう！～本当に必要なとき、診療を受けられなくなる可能性も～

夜間急病センターなどは、夜間の緊急性の高い患者の処置を行うことを目的としています。

比較的軽症の方や昼間に受診できる方が夜間に受診すると、緊急性の高い患者の診療の遅れや、結果として受診できないことの原因になります。

また夜間の患者が増え過ぎると医師や看護師の負担が増え、診療体制を維持できなくなる可能性があります。夜間急病センターなどの本来の目的を正しく理解し、みんなで夜間の診療体制を守りましょう。

平成27年度の夜間急病センターの受診者は6,267人です。（うち3,187人が小児科）

診療科目	機関名	診療時間	連絡・確認先
内科・小児科	大隅広域夜間急病センター	19：00～翌7：00 (受付 18：30～翌6：30)	☎ 0994 - 45 - 4119
外科	夜間救急当番病院 (市内の外科病院などによる輪番制)	18：00～23：00	☎ 0994 - 43 - 0119 (テレホンサービス)

※外科の23：00以降は急患のみ対応。 ※平日17：00以降は夜間当番医を案内。

### ◆お薬手帳を必ず持参しましょう！

『お薬手帳』とは、薬の服用履歴や既往症、アレルギーなどの医療関係者に必要な情報を記載してある手帳です。医師・歯科医師や薬剤師が、患者がどのような薬をどのくらいの期間使用しているのかを確認したり、薬物相互作用（飲み合わせ）の管理にも用いられるため、病院受診の際は必ず持参しましょう。